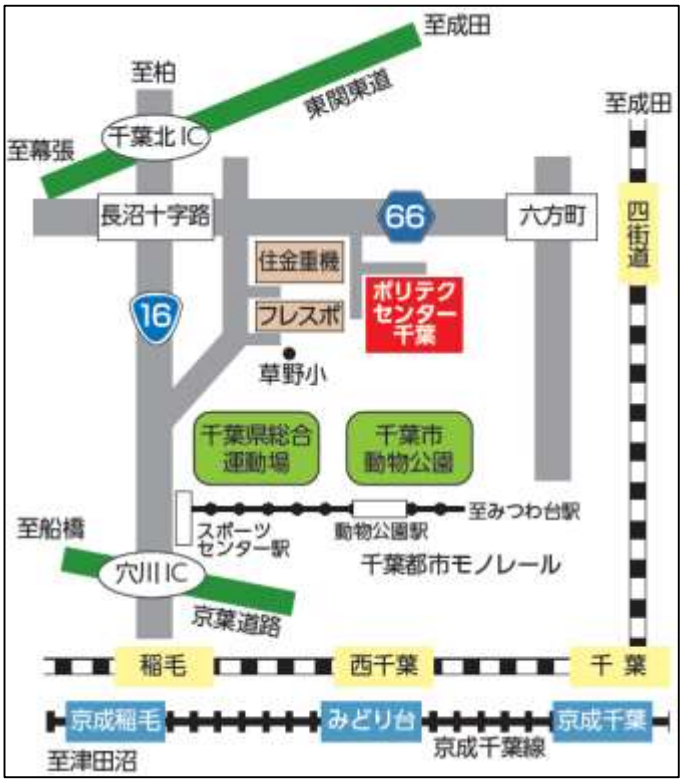
令和３年度５月 ポリテクセンター千葉開催

― 能力開発セミナーのご案内 ―

在職者の方を対象に、職業に必要な技術・技能・知識の習得を目的とした短期間の能力開発セミナーを開講しています。従業員の計画的な人材育成やキャリア形成、自己啓発にお役立て下さい。

	コース番号	セミナー名	日程	受講料（消費税込）	定員
1	M0101	実践機械製図	5/11(火),12(水),13(木)	13,000円	10名
2	E1801	保護継電器の評価と保護協調	5/12(水),13(木)	8,000円	10名
3	E0901	ＰＬＣ制御の応用技術 （三菱Ｑ応用編･数値処理）	5/19(水),20(木)	8,500円	10名
4	E0401	有接点シーケンス制御の実践技術	5/26(水),27(木)	7,500円	10名
5	H0901	建物積算（鉄骨造）実践技術	5/22(土),29(土)	7,500円	15名
6	H0101	冷媒配管の施工と空調機器据付け技術 （ルームエアコン編）	5/27(木),28(金)	15,000円	5名

＊セミナー実施時間はコースにより異なりますが、概ね１日６時間で９：１０～１７：００の間です。
＊セミナー受講希望の方は、セミナー開催日の２週間前までにお申し込み下さい。
＊訓練受講後、受講者、受講者を派遣された事業主様に対しましてアンケート調査を行います。
ご協力をお願いいたします。



「掲載されているコースを受けたいが、日程が合わない。」「コース内容を自社の実情や目的に合った内容にできないか。」「専門分野の従業員研修を実施したい。」などのお悩みがあれば、お気軽にご相談下さい。
オーダーメイドセミナーにて承ります。

千葉市補助金制度のご案内

ポリテクセンター千葉が行う能力開発セミナーを活用し、技術力の向上に取り組まれる千葉市内の中小企業様に対して、セミナー等の受講料の２分の１の金額が助成されます。
（上限、１社５万円）
詳しくは、千葉市・経済農政局経済部雇用推進課へお問い合わせください。（電話：043－245－5278）

－お問い合わせ－
ポリテクセンター千葉
（千葉職業能力開発促進センター）
〒263－0004　千葉市稲毛区六方町２７４番地
TEL：043-422-4622　FAX：043-304-2132
https://www3.jeed.or.jp/chiba/poly/zaishoku/2021/index1.html

★裏面におすすめコースをご紹介しております！！★

ポリテクセンター千葉

～おすすめコースのご紹介～

① 実践機械製図

5月11日，12日，13日（3日間）

コース内容

機械設計業務の効率化をめざして、機械製図の作成時に求められる読図力と製図力を習得します。

・機械製図概要、JIS製図規格について
・投影法及び図の表し方について
・寸法記入法、寸法公差及びはめあいの方式
・幾何公差、表面性状の図示方法
・機械要素概要

使用機器等

―

講師からのひと言

JISに基づいた機械製図（主に部品図）の読み方・描き方を習得します。図形の表し方や寸法など講義だけでなく、課題を行いながら理解を深めてもらいます。

機械系指導員　齋藤　総一

② 保護継電器の評価と保護協調

5月12日，13日（2日間）

コース内容

保護継電器試験（リレー試験）のコースです。継電器試験器の使い方と代表的な継電器の試験法を習得します。

・高圧受変電設備の保護継電器の概要
・動作特性試験実習
（１）ＯＣＲ（ＯＭＲＯＮ、三菱）
（２）ＧＲ（ＯＭＲＯＮ、三菱）
（３）ＤＧＲ（三菱）
・保護協調

使用機器等

高圧用保護継電器、継電器試験器、位相特性試験器

講師からのひと言

高圧受電設備（キュービクル）の年次点検等で実施される継電器試験（リレー試験）について、試験器の使い方から、試験回路と接続の方法、保護継電器の性能評価を実習を通して習得します。受電設備に関する経験や電気主任技術者や第1種電気工事士などの資格がない方でも受講できます。

電気・電子系指導員　森山　久稔

③ PLC制御の応用技術（三菱Q応用編・数値処理）

5月19日，20日（2日間）

コース内容

ＰＬＣの数値処理命令などを用いた制御技術を習得します。

・ディジタルスイッチ、ディジタル表示器とＰＬＣの接続方法
・数値データの転送命令、比較演算命令、四則演算命令などを活用したシーケンスプログラム

使用機器等

三菱ＰＬＣ（Q02）、ラダーサポートソフト（GX Works2）、ディジタルスイッチ、ディジタル表示器等、パソコン

講師からのひと言

スイッチの ON/OFF から一歩進んで、PLCの中での数がどのように扱われるのか。 また、データレジスタの使い方や、 足したり引いたりといった計算、 大小の比較方法、 数値の表示方法をプログラミングを通して習得します。

電気・電子系指導員　高橋　俊雄

④ 有接点シーケンス制御の実践技術

5月 26日，27日（2日間）

コース内容

リレーシーケンス（有接点シーケンス）制御回路を構成する機器の構造やシーケンス図（展開接続図）の見方・書き方、配線方法を学び、タイムチャートからシーケンス図を作成し配線を行います。

・制御機器の種類、構造と選定
・シーケンス図の見方、書き方
・シーケンス制御回路の配線方法
・タイムチャートとシーケンス制御回路設計
・トラブルのない配線をするための工夫

使用機器等

リレー、タイマ、押しボタンスイッチ、表示灯、テスタ、工具

講師からのひと言

シーケンス図をもとに実際に配線し動作をさせることで、参考書や座学だけでは学べない制御回路に関する理解を深めることができるコースです。基礎的な部分から順番に進めていくので、シーケンス制御に関する専門知識がない方でも受講できます。

電気・電子系指導員　森山　久稔